

Xanthomonas manihotis由来のβ-(1→3,6)-ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0301

Lot. No. (See product label)

はじめに

β-ガラクトシダーゼ(ベータガルまたはβ-galとも呼ばれる)は、β-ガラクトシドを単糖に加

水分解する加水分解酵素です。さまざまな β -ガラクトシダーゼ ϕ 基質には、ガングリオシド

GM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β-(1→3,6)-ガラクトシダーゼ; β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; GLB; 9031-11-2;

ラット

製品情報

種 ザントモナス・マニホティス

由来 E. coli

形態 緩衝水溶液

EC番号 EC 3.2.1.23

*CAS*登□番号 9031-11-2

活性 > 120 ユニット/mg タンパク質

緩衝液 20 mM Tris-HCl、pH 7.5、25 mM NaClの溶液

代謝□路 アスパラギン N-結合型糖鎖修飾、特定の生物系; ガラクトース代謝、特定の生物系; グリコサ

ミノグリカン分解、特定の生物系

機能 ベータガラクトシダーゼ活性; ベータガラクトシダーゼ活性; ガラクトシド結合

単位定義 1ユニットは、37°CでpH 5.0の条件下で1 μ moleの ρ -ニトロフェニル β -D-ガラクトピラノシド

を1分あたり加水分解します。

使用法とパッケージング

包装 1.9ユニットのバイアル

保管・発送情報

安定性 2-8℃